

13年度個人住宅規模規格等調査(本県)

木造
全国
7位
の
74.3%

住宅金融公庫南九州支店

住宅金融公庫南九州支店は、このほかに、13年度個人住宅規模規格等調査をまとめた（表1）。これは、同公庫が13年度内に現場審査（屋根工事完了時に実施）に合格した個人住宅（建設）の全件数を対象にしたもので、全国で11万4,235戸、このうち本県では28,17戸。また同支店では（表2）。住宅建設最新の動向もまとめた（表3）。

調査内容では、住宅面積は本県では131・1平方㊥(対前年度比0・2%減)で全国で44位となっているが、敷地面積では348・7平方㊥(同4・9%増)で全国平均264・1平方㊥を大きく上回り74・3%と全国7位、耐火割合も全国的に少ないものの東京都(5・3%)に次いで2位(2・6%)となつてゐる。また準耐火も昨年度と比べ1・3%増加し

71件・73.5%（前年度比1.3%減）▽在来鉄骨等91件・3.2%（同0.2%増）▽プレハブ・木質系156件・5.5%（同0.1%増）▽プレハブ・鉄鋼系306件・10.9%（同0.2%減）▽プレハブ・コンクリート系17件・0.6%（同1.5%増）▽ツーバイフォー166件・5.9%（同1.5%増）▽ログハウス10件・0.4%となり、在来木造の割合が全国で5位、ツーバイフォーの割合は全国平均（12.1%）を下回ったが、前年度より増えた。

度比増減なし)▽在来鉄骨等19万円(同7100円増)▽プレハブ・木質系16万3500円(同8700円減)▽プレハブ・鉄鋼系17万8600円(同5000円増)▽ツーパーフォー16万9700円(同4800円増)で全住宅では15万3200円となり、全国で単価が最も低い宮崎県(14万500円)等に次いでワースト3位となっている。また、建築総工事費でみると、在来木造1885万円▽在来鉄骨等2779万円▽プレハブ・木質系2161万円▽プレハブ・鉄鋼系2389万円▽ツーパーフォー2319

万円の全住宅2013
 万円で、こちらも宮崎県
 (1993万円)に次い
 でワースト2位という結
 果。

**建築工事期間
 前年度比で短縮**

工法別・建築工事期間
 では、在来木造114・
 9日(前年度比3・9日
 減)、在来鉄骨等155
 ・9日(同1・9日増)、
 プレハブ・木質系81・3
 日(同7・5日減)、プ
 レハブ・鉄鋼系75・7
 日(同3・8日減)、ツ
 イフオー1113・5日
 (同2・9日減)で工法

により大きく異なるもの

のほとんどの工法において全国平均を下回ったが、ほぼ全工法において前年度よりも工期が短縮された。工法別地上階数では、平屋の割合は在来木材42・1%▽在来鉄骨14・3%▽プレハブ・木質系4・5%▽プレハブ・鉄鋼系15・4%▽ツッパイフオー6・6%の割合で、住宅33・7%で、全国平均(3・7%)と比べ割合が多い。これは住宅面積が全国平均より狭いことが関連する。

バリアフリー基準
適合率は全国トップ

バリアフリー住宅基準適合率では在来木材88・

7%▽在来鉄骨78%▽プレハブ・木質系82・1%▽プレハブ・鉄鋼系83%▽ツーバイフォー91%の合計87・3%と南九州ではバリアフリー住宅基準の割合率が全国平均（65・2%）に比べ高く、本県は全国でも1位となっている。一方、省エネルギー住宅基準適合率では、在来木造34・8%▽在来鉄骨33%▽プレハブ・木質系89・7%▽プレハブ・鉄鋼系86・9%▽ツーバイフォー78・9%の全体46・4%。こちらは全国（68・1%）で本県は43位で、逆に適合率が低い。

■表1 平成13年度南九州県別等主要指標

	敷地面積 (全住宅) (㎡/戸)	住宅面積 (全住宅) (㎡/戸)	建築工事 費単価 (全住宅) (円/㎡)	建築 総工事費 (全住宅) (万円/戸)	構造別戸数割合(%)			工法別戸数割合(%)			パリアフ リー住宅 基準適合 率(%)	省エネル ギー住宅 基準適合 率(%)
					木 造	準耐火	耐 火	在来 木造	プレ ハブ	2×4		
平均	264.07	138.51	174,387	2,412.77	59.3	39.9	0.8	57.4	28.3	12.1	65.2	68.1
小 計	336.55	137.65	151,560	2,089.44	74.9	23.6	1.5	73.4	18.3	5.5	82.8	50.7
康 本	337.63	143.07	154,787	2,215.91	78.6	19.3	2.1	77.4	15.6	3.8	78.1	55.2
大 分	311.60	141.69	155,728	2,207.64	61.0	38.4	0.5	58.5	31.5	8.2	79.0	59.1
宮 崎	339.48	137.58	140,479	1,937.40	84.6	15.3	0.1	83.0	10.9	4.5	85.2	43.8
鹿児島	348.68	131.12	153,216	2,012.51	74.3	23.2	2.6	73.5	17.0	5.9	87.3	46.4

■表2 調査結果(南九州D.I.の推移)

目		14年9月(実績)	14年12月(実績)	15年3月(見通し)	15年6月(見通し)
双住宅	受注	▲22.6	▲24.6	▲23.3	▲19.2
	工事金額	▲31.7	▲39.8	▲43.0	—
別住宅	成約	▲30.0	12.5	▲4.2	▲16.7
	販売価格	▲10.0	▲75.0	▲70.8	▲66.6
マンション	成約	▲32.4	▲23.9	▲14.2	▲19.0
	販売価格	▲54.0	▲68.3	▲66.7	▲63.4
戸建住宅	成約	▲67.8	▲15.4	▲38.5	▲46.2
	販売価格	▲75.0	▲84.7	▲92.4	▲92.4
マンション	成約	▲45.8	▲36.4	▲54.6	▲45.5
	販売価格	▲72.8	▲58.4	▲75.0	▲75.0
賃貸住宅	受注	▲10.8	▲32.5	▲25.0	▲20.6
	空室	▲20.1	▲24.9	—	—
リフォーム(建築)	受注	0.0	0.1	5.3	—
	工事価格	▲8.0	▲9.5	▲10.0	—
リフォーム(工事等)	受注	20.0	9.1	▲5.2	—
	工事価格	▲4.0	▲4.6	▲14.3	—
リフォーム(更新)	受注	12.0	4.8	10.0	—
	工事価格	▲4.0	0.0	▲4.8	—

全国1位とな
っている。
住宅構造で
は、木造の割
合が全国平均
59・3%を大

住宅の本県の工法割合
では、在来木造工法20

建築費単価
全国ワースト3位

鹿児島ターミナルビル(株)設立

社長に神野氏が就任

JR九州

九州旅客鉄道(株)(J R九州)は5日、西鹿児島



神野 典久社長

駅ビル開発に伴い、同駅ビルの建設・運営管理及び駐車場事業等を行う「鹿児島ターミナルビル株式会社」を設立した。資本金4億8000万円をJＲ九州が全額出資し、社長には神野典久（し、社長には神野典久）

R九州取締役に就任。また、取締役に猪俣則雄、同事業開発本部西鹿児島開発担当部長、非常勤取締役に江村康博同席、児島支社長らが就任した。

期待されている。みんな
で力を合わせて頑張ってい
こう」と挨拶し、事務所
の入口に看板を設置した。



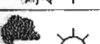
児島支社の敷地内に設置された仮事務所には、JR九州の石原進社長が激励に訪れ、「駅ビルは新幹線開業の16年春から約半年ほど遅れるが、新幹線がもたらす相乗効果に期待するとともに、小倉駅ビルや長崎駅ビルに劣らない賑やかなまちづくりを目指した素晴らしい建設、運営、管理及びコンサルタント業に関する一切の業務のほか、文化・体育・娯楽施設及び駐車場場の企画、建設、運営、管理及び映画等の各種興行に関する業務を行う。また、駅ビルの電気・空調等の設備関係や観覧車をはじめ、立体駐車場の設備関係について

きょうの天気

天 気	風	降水確率
晴	北西強く のち北	10%
		10%
晴	北西強く のち北	0%
		0%
晴	北西強く のち北	10%
		0%
曇～一時雨 夕方から晴	北西強く のち北東	10%
		10%

降水率：上段 6 時～12 時、下段 12 時～18 時

週間天氣予報

鹿兒島・種子・屋久地方				奄美地方			
日	曜	天 気	降水確率	気温	天 気	降水確率	気温
7	金	 後	20%	14° 3°	 後	20%	18° 10°
8	土	 一時	60%	15° 7°	 一時	60%	19° 12°
9	日	 時々	30%	18° 9°	 時々	30%	20° 14°
10	月	 時々	30%	18° 11°	 時々	30%	20° 15°
11	火	 一時	50%	17° 10°	 一時	50%	19° 16°

行政動静

2月6日(木)

【県庁】

- 知事……………午前
庁外、午後出張
- 副知事……………出張
- 土木部長……………午前
庁外、午後在庁

【鹿児島市】

- 市長……………県外
- 木村助役……………市内

【鹿児島県国道事務所】

- 所長……………在庁
- 田中副所長……………在庁

○喜多川副所長…在庁
【川内川工事事務所】
 ○所長……………在庁
【大隅工事事務所】
 ○所長……………在庁
【鹿児島港湾空港工事事務所】
 ○所長……………庁外
【志布志港湾工事事務所】
 ○所長……………在庁
【日本道路公団鹿児島工事事務所】
 ○所長……………庁外
 ※予定が変更になることが
 ありますので、ご了承下さい。

《概況》向こう一週間は、期間の初めは高気圧に覆われて晴れるが、その後は気圧の谷や前線の影響で曇りの日が多い。